

式初め搾り油明燈御椿

伊勢神宮の式年遷宮で使用「燈心」も

岡崎市福岡町の太田油脂(太田健介社長)で二十五日、十月に伊勢神宮で行われる式年遷宮で使用する椿御灯明油「恭奉浄油」の奉獻搾り初め式があった。関係者や来賓ら約二十人が神事に出席し、椿の実を砕いて搾油する工程も披露された。

(竹内雅紀)

岡崎の太田油脂

同社は昭和三十七年搾った油を奉納しているが、社殿を造り替えて御神体を移す二十年



岡崎市福岡町の太田油脂で

破碎機と玉締め機の前で行われた神事

に一度の式年遷宮には国産の椿の実から搾った特別な油を奉納する。同社が特別な椿油を奉納するのは前回(平成五年)に次いで二度目。

式年遷宮の際は、新しい社殿を汚さないために昔から油煙の少ない椿油が使用される。今回は伊豆諸島産の椿の実を百キッ仕入れ、同社工場で搾油して十六



式年遷宮の際に灯される御灯明(イメージ)

東海愛知新聞

発行所
東海愛知新聞社

〒444-0852 岡崎市南明大寺町12-8
電話 0564-51-1015
FAX 0564-51-1018
Eメール tokai-a@m2.catvmics.ne.jp
<http://home1.catvmics.ne.jp/~tokai-a/>

お客さまから愛され、信頼される金融機関をめざします

岡崎信用金庫

岡崎市菅生町字元菅四一
<http://www.okashin.co.jp/>